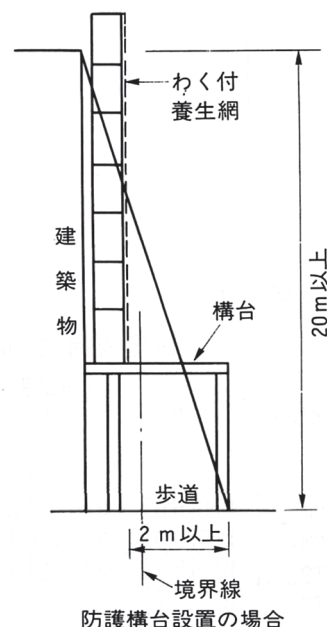
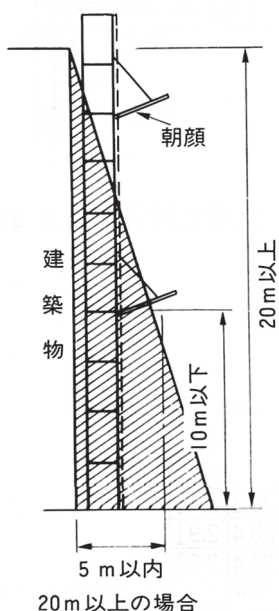
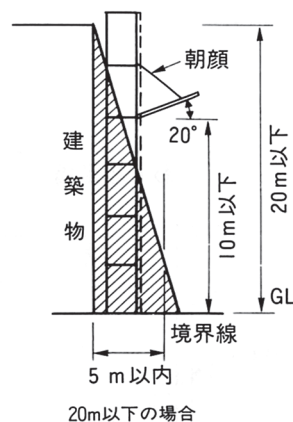
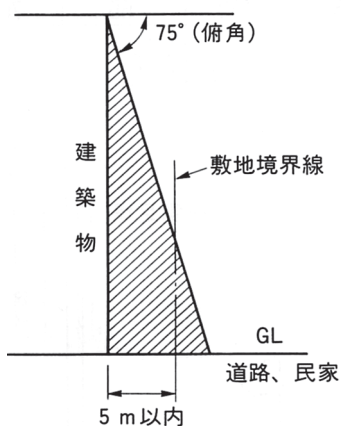


アサガオ設置基準

1. 原則として朝顔を設置する場合は、作業が行われる場所から、ふ角75°を超える範囲に隣家、道路等がある場合、朝顔を取りつける。
2. 原則として朝顔を設置する場合、作業が行われる場所が地上より20m以下の場合は1段、20mを超える時は2段朝顔を設ける。
ただし、最下段(1段目)の朝顔は地上10m以内に設ける、また、作業が行われる場所が20mを超える場合で、わく付養生金網、シート等を併用し飛来落下を十分防止できる場合は下段のみでよい。
3. 足場の外側より水平距離で2m以上の出のある歩道防護構台を設けた場合は最下段の朝顔にかえることができる。
4. 作業の状態により、わく付養生金網、金網、シート等で完全に養生し飛来落下の危険性がない場合は朝顔を省略できる。



■使用上の注意

- ・SKアサガオ取付部は必ず上下2スパン毎に壁つなぎを取ってください。

落下衝撃に対する安全性は下表の通りで耐衝撃性に優れています。

落下物	パイプφ48.6 l=2.5m (7.0kg)	アングル75×75×6 l=1.5m (9.9kg)	コンクリートブロック(120kg)
棚板 バンノー鋼板 II型 t=1.2 (BB-223)	●落下箇所へ凹み発生 ●貫通せず	●落下箇所へ凹み発生 ●貫通せず	●落下箇所へ凹み発生 ●貫通せず

試験場所……(社)仮設工業会 ●設置角度25° ●落下高さ11.5m